

# 木材利用優良施設コンクールの 内閣総理大臣賞及び各賞が決定

木材の利用拡大に資する優良な施設を表彰してきた木材利用優良施設コンクール(木材利用推進中央協議会主催)では、木造化・木質化施設の素晴らしさや最新の木材利用技術を、より多くの方々に知っていただくため、今年度新たに「内閣総理大臣賞」が創設されました。これを受け、応募施設数は例年の1.5倍に達するとともに、多様な部材を駆使し、木材のぬくもりを活かすなどした素晴らしい施設が多数集まりました。11月28日には木材会館(東京都江東区)にて表彰式が盛大に開催され、内閣総理大臣賞はじめ各賞の授与が行われました。

## 内閣総理大臣賞

### 江東区立有明西学園(東京都江東区)

木造と非木造(鉄骨造、鉄筋コンクリート造)をバランス良く組み合わせることで低コスト化・工期の短縮化を実現した、5階建ての大規模学校建築(小・中学校)。木造部分は、国土交通大臣認定を受けた耐火集成材を活用した耐火建築物となっており、防耐火規制が厳しい都市部における木造建築物のモデルとして期待されます。



木の外装で子どもたちを柔らかく包む弓型の校舎



木が香る図書室

## 農林水産大臣賞

### 宿毛商銀信用組合新店舗(高知県宿毛市)

CLTを主要構造部に使用した、日本で初めての金融機関。地元産木材を材料としたCLTと鋼樑を組み合わせた張弦梁構造を用いることで、11.4mスパンの無柱空間を実現しています。木の香りが溢れるロビーは居心地が良いと評判も良く、PRにもつながっているようです。



木質感溢れる空間



木材に光が反射し明るいロビー

## 林野庁長官賞

### 竹中研修所「匠」新館(兵庫県川西市)

CLTパネル工法による木造の研修施設。二重床、二重壁構造の中にCLTの接合金物を取めるなどの工夫により、高い意匠性を実現しています。



美しい外観夜景

### 大槌町文化交流センター「おしゃっち」(岩手県大槌町)

可能な限り地域内で調達可能な部材を用いたシンプルな木架構や、JISで規定された高い強度を有する耐力壁など、誰でも活用可能な材料や工法を活用した複合施設です。



自然に溶け込む施設の全景

### 朝日村役場(長野県朝日村)

村内のカラマツ材を大胆に活用した木造の役場庁舎。地域材活用に加え、県内企業が開発した建材の採用や県内業者による建設工事など、地元の木材関連事業者の人材育成にも貢献しています。



地域材を活かした美しい執務室・ロビー

